

らんしょう カマキリの卵鞘を観てみよう

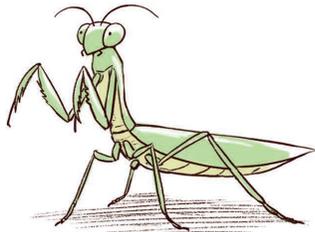
著者 一日一種
(イラストレーター
・漫画家)

秋が深まると、あちこちでカマキリの卵鞘が観られます。
カマキリの種類によって、形や産み付けられる環境が異なる
ので、見分けられるようになると面白いかもしれません。

身近でよく観られる卵鞘

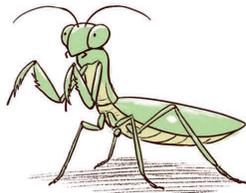
オオカマキリ

環境：草の茎や低木の枝など
形：大きくて丸みを帯びる



ハラビロカマキリ

環境：木の枝や人工物など
形：ラグビーボールのような楕円形



コカマキリ

環境：地面付近の木の根や石など
形：細長い



メスはオスを餌と認識して食べてしまうことがあります。結果的にはオスを食べたメスのほうが、そうでないメスより多くの卵を産むという結果を示す研究もあります。しかしオスは多くのメスと交尾する方が有利かもしれないし、基本的には必死に逃げます。

